

1. 公事 2. 租 3. 庸 4. 調

1. 民衆の間で大きな影響力を持っており、大規模な工事に必要な人手や資金を集める役割を期待されたから
2. 遣唐使として唐に渡り、最新の建築技術や土木技術を日本に初めて持ち帰った功績が認められたから
3. 鎌倉時代に新仏教を興した開祖たちと同様に、厳しい修行を通じて国家の安泰を祈願したから
4. 地方の国府や国分寺の周辺で発生した反乱を、仏教の教えを用いて鎮圧することに成功したから

1. 各地の有力な豪族を役人として登用し、地方行政を強化するため	2. 疫病の流行や政治の混乱などの社会不安を、宗教の力で鎮めるため	3. 貴族の権威を民衆に示し、重い税を課して財政を立て直すため	4. 仏教を広めることで、朝鮮半島や中国からの侵略を防ぐ軍事力を高めるため
----------------------------------	-----------------------------------	---------------------------------	---------------------------------------

1. 仏教の教えを全国に広め、鎮護国家の思想を浸透させるため
2. 貴族や民衆の間に語り継がれていた和歌や私的な日記を保存するため
3. 遣唐使を通じて得た中国の最新の政治制度を国民に知らせるため
4. 天皇による統治の正当性や、国家の成り立ちを国内外に示すため

1. 郡司 2. 防人 3. 検非違使 4. 県令

1. 6歳以上の男女に口分田を与え、死亡した際にはその土地を国に返還させる制度。
2. 有力な貴族や寺社が所有する大規模な私有地を、国家の直轄地として没収する制度。
3. 新しく開墾した土地を、三世にわたって私有することを認める制度。
4. 平城京の周辺にある土地を、功績のあった役人に対して永久に与える制度。

(2018年 滋賀県公立入試 類似)

1. 性別や身分に関わらず、6歳以上の男女であれば対象となった。
2. 国司や郡司などの役職に就いている地方の有力者のみが対象となった。
3. 自力で原野を切り開き、新しい田地を開発した者のみが対象となった。
4. 家督を継ぐ長男のみが対象となり、女子や次男以下には配分されなかった。

1. 国司が現地で独自の戸籍を作り、その地域の特産品を自由に売買して国家の財源とした。
2. 全国を境界線のない緩やかな地域連合としてまとめ、各地の慣習法を優先して統治した。
3. 戸籍を作成して人々の把握を行い、それに基づいて口分田を与え、租などの税を徴収した。
4. 有力な農民に土地の所有権を認め、開墾した土地の面積に応じて税を免除した。

1. 武士が各地で勢力を強め、自分の領地を法的に保護するよう朝廷に強く求めたため。
2. 大陸との交易を活発にするため、港周辺の土地を民間に売り出し、商工業を育成しようとしたため。
3. 重い税や労役から逃れるために農民が土地を離れ、口分田が不足し、政府の収入が減少したため。
4. 仏教による国家鎮護を目指した聖武天皇が、全国の農民に寺院を建立するための土地を与えたため。

1. 唐と軍事同盟を結び、朝鮮半島へ共同出兵すること
2. 唐の進んだ制度や文化を取り入れること
3. キリスト教の布教を日本で許可してもらうための交渉
4. 日本の特産品を売って銀や銅などの資源を大量に獲得すること

1. 貴族や寺社に広い私有地を与え、地方の開墾を効率的に進めさせるため。
2. 農民を土地に結びつけて確実に把握し、租などの税を安定して徴収するため。
3. 能力の高い農民に多くの土地を優先的に配分し、農業の生産性を高めるため。
4. 土地の売買を自由化することで流通を活発にし、国家の財政を潤すため。

1. 藤原氏が摂政・関白として実権を握る中で、浄土信仰に基づき阿弥陀堂建築が全国に広まった。
2. 聖徳太子が推古天皇を助けて政治を行い、法隆寺などの優れた建築や彫刻が残された。
3. 聖武天皇とともに仏教を厚く信仰した光明子の影響もあり、国分寺・国分尼寺の建立が進められた。
4. 藤原道長が権勢を誇った時代に、唐風の文化から脱却したかな文字による文学が発達した。